



Kuwabara Surveying Corporation

桑原測量 Report

5

号

株式会社 桑原測量社
2008年8月16日発行

” 地域・社会に貢献できる元気で豊かな会社をめざして ”



【もみじ谷大吊橋】社員旅行でのスナップ

栃木県那須塩原温泉を流れる篝（ほうき）川にかかる橋で、全長320m、無補剛桁歩道吊橋としては日本一の長さを誇る吊橋です。

topics

Kuwa Soku Report 1

新規事業を開設しました

行政書士事務所を開設

特定労働者派遣事業を開始

Kuwa Soku Report 2

技術情報

プライバシーマーク認定に向け奮闘中！ 新潟県被災宅地危険度判定士認定登録
上越市災害時要援護者台帳ネットワーク化に参画しました

Kuwa Soku Report 3

社内外活動報告

社員旅行に行ってきました
青田川クリーン作戦に参加しました

少し早めの納涼会を開催しました

Kuwa Soku Report 4

研修に参加しました（社員研修報告）

Kuwa Soku Report 5

社員投稿記事

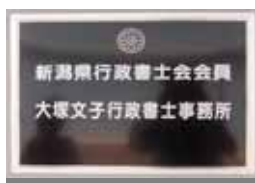
郷津海岸清掃に参加しました

関川プロジェクト・関川愛護会主催の活動に参加しました

Kuwa Soku Report 6

桑原測量社 広報室から

行政書士事務所を開設



この度、(株)桑原測量社内到大塚文子行政書士事務所を開設しました。どうぞよろしくお願い致します。

行政書士は、企業や住民の皆様へ代わって官公署に提出する申請や届出手続きの書類を作成し代理する仕事です。今日の複雑な行政各法、その他の法律にかかわる必要な書類や図面の作成等、行政書士の業務は多種多様にわたりますが、当事務所としましては用地測量調査等に携わってきた30年のキャリアを生かし、土地利用に関することを専門に農地転用、払い下げ申請、開発申請等を業務としてやっていきたいと思っております。是非皆様にお立ち寄りいただき多くに利用していただけるよう頑張っていく所存です。

これからも皆様のご指導、ご鞭撻の程よろしくお願致します。
(業務部：大塚)

特定労働者派遣事業を開始

【特定労働者派遣事業所】
 事業所届出番号 特15-300379
 事業開始年月日 平成20年 4月8日

特定労働者派遣事業とは、人材派遣会社(当社)に常用雇用されている労働者のみを対象に実施される仕組みです。常用雇用とは、正社員や契約社員などといった労働契約の条件を問わず、事実上期間の定めなく雇用されている労働者を指します。

自治体の緊縮財政が続く昨今、専門知識を即戦力となる技術者の派遣雇用が大きな効果をもたらすと考え、この事業を始めました。事業開始後、すでに3名の社員が派遣先で活躍しています。

派遣要請があると、事前に派遣予定者には即戦力となれるよう一定の教育訓練を実施し派遣先へ送ります。是非、ご相談ください。

連絡先：派遣事業部 宮下 TEL 025-525-9100

プライバシーマーク認定に向け奮闘中!

個人情報保護方針

当社は、社是の「人格・性格・迅速」を全従業員が拠り所として、「社会から賞賛され、期待される元気あふれる豊かな会社を皆で築き上げよう!」を経営理念に掲げ、総合的な技術力をもって魅力ある地域づくり、街づくりの社会資本整備の分野を事業領域として広く活動を行っております。事業の用に供するために取り扱う全ての個人情報について、その重要性を認識し、適切な運用管理を推進するため、以下の活動を実施します。

1. 事業で取り扱う個人情報の取り扱いについて、個人情報保護管理者を置き、適切な管理を行います。

現在Pマーク事務局では、H20年1月のキックオフから日本工業規格『JIS Q 15001:2006 個人情報保護マネジメントシステム 要求事項』に適合するべく、個人情報について適切な保護措置を講ずる体制を整備してプライバシーマーク取得認定に向けて、計画を作成し(Plan)、実施し(Do)、点検し(Check)、見直し(Act)を行う、いわゆるPDCAを実行すべき準備を進めています。

個人情報の取扱いに関しては、インターネットをはじめとしたネットワーク技術や情報処理技術の進展により、個人情報がネットワーク上でやり取りされコンピュータで大量に処理されている現状において、個人情報保護が強く求められるようになってきました。第三者の個人情報の保護意識の高まりにこたえ、現状の保護レベルを更なるパワーアップし、社会的な信用を得るために個人情報保護管理者のもと従業者の皆さん個人情報保護に努めましょう!

(Pマーク事務局長：樋口)

新潟県被災宅地危険度判定士認定登録

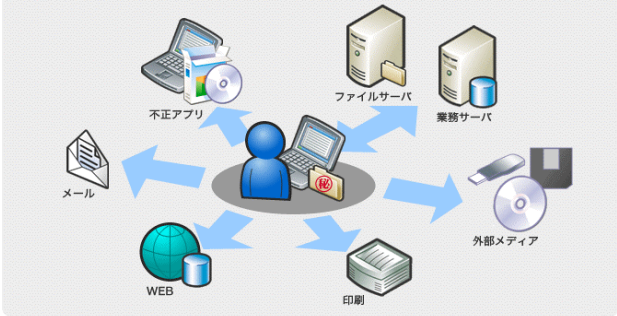
被災宅地危険度判定士は、被災地において、地元市町村又は、都道府県の要請により被災宅地危険度判定を行う技術者です。

災害対策本部が設置されるような大規模な地震又は大雨のため、宅地が大規模かつ広範囲に被災した場合に、被災宅地危険度判定士を活用して被害の発生状況を迅速かつ的確に把握し、危険度判定をすることによって、二次災害を軽減・防止し住民の安全を図ることを目的としています。当社からは次の2名を登録しました。



- ・飯田昭彦(技術士：建設部門)
- ・須田周一(一級建築士)

業務の隅々のログを解析すれば、会社全体の傾向を把握し、定期的な評価が可能



内部統制の強化と情報漏洩対策

上越市災害時要援護者台帳ネットワーク化に参画しました



災害発生時、人的被害の多くは、一人暮らしの高齢者をはじめとする、いわゆる災害弱者といわれる、災害時要援護者の方々です。

このたび当社が所属するNPO団体と上越市が協力し、災害時の安否確認や避難誘導、さらには避難所対応等の支援を迅速かつ円滑に行うための、災害時要援護者台帳ネットワーク化にGISアプリケーション構築担当として参画しました。これら関連部署のネットワーク化により、災害時に自力で避難出来ず、周りの人の支援を必要とする市民への迅速な支援体制をとることが可能になります。

(企画・総務部：宮下)

Kuwa Soku Report 3

社内外活動報告

社員旅行に行ってきました

6月6～7日に社員旅行へ行ってきました。今年は福島県母畑温泉へ1泊2日の旅でした。母畑温泉の開湯はおよそ900年前と言われ、ラジウム含有量は東北一を誇り、古くから湯治に利用されてきました。私達がお世話になった「八幡屋」は、東北一の8層の吹き抜けがあり、豪華さプラス、リゾート雰囲気のあるお宿です。大浴場は日本庭園に囲まれ、お食事は山海の幸が盛り沢山！！充実した館内施設、行き届いたサービス...心身共にくつろぎ、優雅なひとときを過ごす事が出来ました。

2日目に訪れたのは、栃木県那須塩原温泉を流れる篇(ほうき)川にかかる「もみじ谷大吊橋」。全長320m、無補剛桁歩道吊橋としては日本一の長さを誇る吊橋です。歩くたびに揺れる吊橋にドキドキしながら、周りを見てみると...足下にキラキラと光る水面、緑が眩しい山々。まさに「日本一の空中散歩」でした。

「あっ！」という間に終わってしまった2日間。とても楽しい旅行でした。最後に、幹事の皆様、お疲れ様でした。
 (業務部：渡邊)



青田川クリーン作戦に参加しました



平成20年6月27日(金)13:30から実施された「青田川クリーン作戦」(主催：青田川を愛する会 石川会長)に参加して来ました。この行事には、当社から毎年2～3名参加しております。今年は2名で参加し川の清掃に汗をなぐしました。

参加者は、青田川沿の町内会の皆様、小学校、一般市民、企業、国土交通省、新潟県、上越市、青田川を愛する会等のメンバーで、総勢200人を超え、環境への関心が高いことを認識させられました。

作業は、川の上下流からそれぞれ中間の公園に向かってゴミを拾い集め、最後に公園で集会を行いました。ゴミの量は、2セトラック2台ほどになりました。きれいな環境の中での生活は良いですね。

ゴミが無くなる事を心より願っています・・・。

(企画・総務部：高沢)

少し早めの納涼会を開催しました

6月28日、例年より少し早めの納涼会を開催しました。今年は当社創立60周年記念のイベントとして、WAHHA本舗所属の芸人『コラアゲンはいごうまん』による、ノンフィクション漫談もあり、大いに盛り上がりました(∩∩) コラアゲン氏のネタは、色々な所で自ら体を張って体験してきた事で、どれもリアルでとてもおもしろかったのですが、特に「地元ネタ」をしてくれたのはうれしかったです。

前日の一日だけであれだけのネタが作れるのはさすがだなーと思いました。(しかし、上越ネタを作るのはかなり苦戦したようです)私は気合いをいれて一列目で観覧していたのですが、汗びっしょりになりながらもしゃべり続けるコラアゲン氏に、とても熱い芸人魂を感じました。きっとこれからももっともっと売れて、人気お笑い芸人となる事でしょう・・・。漫談の後はコラアゲン氏を囲んでの飲み会となり、日頃の仕事の疲れを忘れて、とても楽しい会となりました。最後はコラアゲン氏の矢沢永吉ネタで、またまた大爆笑。永ちゃん風に『桑原測量great!!!』でお開きとなりました。

(業務部：丸山)



4月21日～25日・6月16日～20日、「応用測量河川測量設計(・コース)講習会及び認定試験」を受講して参りました。

講習内容の中心は河川・砂防・下水道に関する計画と設計です。私は普段の業務で主に現場での測量作業に携わっており、設計分野について学ぶ事は非常に貴重な事で、今回の講習を受講したことでこの分野での業務に対する視野が一層広まった事と感じています。特にコースで学んだ下水道についての講義は業務に対しては勿論、普段の生活にも係わる事です。先日、近年の下水道整備事業の拡大に伴い、私の家にも下水道工事に伴う回覧文書が廻ってきました。文面には講習で教わった言葉や施設名が記載されており内容の理解が容易でした。又、家族に説明が出来ました。

今回の講習は河川設計でしたがその他様々な分野がこの業界には関係してきます。今後も様々な分野に携わり、向上心を持って取り組み、自身のスキルアップに役立てたいと思います。

(業務部：小澤)

Kuwa Soku Report 5

社員投稿記事

郷津海岸清掃に参加しました

去る7月13日(日)天気 快晴のなか郷津海岸の「海岸清掃」に参加して参りました。

近頃、環境問題・地球温暖化・ECOと言った言葉が頻りに耳にする世の中になり、私自身も少しでも環境保全に取り組んでみようとガソリン価格の急騰にも影響され、出来る限り自転車通勤やエアコンの節約に取り組んでいる最中、この様な活動の案内が回ってきて迷う事無く参加を決めました。

勿論、当日も現地までは自転車で出勤です。参加人数は120名を越える程で、初回としては予想を遥かに超える人数の様で主催者をはじめ協力団体の方々はかなり力が入っていました。

当日は9時半から受け付けを行い10時から約1時間半、海岸清掃とゴミの分別を行いました。30度を超える真夏日でしたが参加された方々もすっごく元気に、時より笑顔も見せながら精力的に活動していました。

その後は昼食会。浜茶屋「直き屋」様より特製カレーライスを作って戴きましたが、このカレーライスがなんとも言えず超美味しかったです。スキー場で食べるカレーって何故か凄く美味しく感じますよね。それと同じ様に、暑い日に働いた後、汗をかきながら海岸で食べるカレーライス。心底「美味しい!!!」と感じました。まさに至福のひとつです。直き屋さんご馳走様でした。

今回の活動を通し感じたことは、海岸が綺麗になり気持ちが良い事は当然なのですが、参加された方々が初対面にも関わらずとても楽しそうに、お互い協力し合い積極的に取り組んでいる姿を見れた事です。この様な活動が各地で広まれば地球は少しずつ綺麗になり、元の姿を取り戻すのではないのでしょうか？

微々たる力ですが今後も積極的に参加し、少しでも環境保全に貢献したいと思います。皆さんも是非一緒に地球を綺麗にしましょう。

(業務部：小澤)



関川プロジェクト・関川愛護会主催の活動に参加しました

7月15日(土)、平成15年から毎年続けている標記団体主催の活動に今年も当社から2名参加しました。

妙高市月岡の関川沿いに建てられ、平成7年の関川大水害の記録写真等を展示してある「月岡防災センター」の上下流約300m間の防災林、河畔林内の草刈り、枯れ木の整理作業等を、朝9時半から2時間ほどかけて実施しました。当日は災害当時、関川の災害復旧工事に携わった県職員のOB、現役の県職員、建設業者、測量業者を中心として100名を超えるボランティアの皆様が参加しておられました。

皆さん、顔なじみの方が多く、和気藹々の雰囲気の中で懇親を深めながらの作業で久しぶりに「いい汗」を流しました。皆様も来年は是非参加して見てください。楽しいですよ・・・ (企画・総務部 宮下)

Kuwa Soku Report 6

桑原測量社 広報室から

「桑原測量Report」第5号はいかがでしたでしょうか？今号は記事が盛り沢山でしたね。社内外活動報告・社員投稿記事では各地での清掃活動の様子が紹介されています。近年深刻な問題となっている環境破壊。1人1人の小さな取組みが大きな力に変わります。私も自分から出来ることから取り組んで行こうと思います。

初回発行から1年が経過しました。不慣れな編集委員ですが、みんなで力を合わせて頑張っていますので、2年目に入った「桑原測量Report」をよろしくお願ひ致します<(_ _)>

(渡邊編集員)



地域・社会に貢献できる会社をめざして
株式会社 桑原測量社

本社所在地

〒943-0873 新潟県上越市大字西田中62番地14

電話：025-525-9100

FAX：025-525-0840

URL：http://www.kuwa-soku.co.jp/

発行：株式会社 桑原測量社 広報室

編集委員：宮下・高沢・斉木・山崎・渡邊・丸山・澤海